

令和3年度 園の自己評価

NPO法人きのみ会 木の実保育園

		評価 (1~5)	今年度の状況 (評価3以下にコメント)
保育	園児一人一人が安心感と信頼感をもって活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにする	4	
	主体的な活動を促す環境の工夫をする	4	
	自発的な活動としての遊びを通して内面の育ちを保証する	4	
	園児一人一人の特性や発達に応じたかかわりや環境の準備をする	4	
	活動によって保育所保育指針に示されている3つの資質・能力が育まれている	4	
	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を意識し、教育・保育にあたっている	4	
	小学校との連絡会に参加し、小学校教育と円滑な接続ができるように情報交換をしている	4	
健康支援	健康管理保健計画に沿った保健活動を行う	1	令和4年度保健計画の立案をする。
	園児の機嫌や食欲、顔色を観察し、平常とは異なった状態かどうか注意を払っている	5	
	体調不良や怪我が発生した場合、保護者に園児の状況を連絡し、適切な対応をとっている	5	
	園児の成育歴や罹患歴、予防接種状況などの情報を把握している	4	
	園だより・保健だよりにて情報発信をしている	4	
	感染症に対して感染症情報を保護者に伝え、感染症予防に努めている	4	
	感染症の疑いのある園児に対し、他児と接触しないようにするなど適切な処置、対応をしている	4	
	睡眠チェックを年齢に合わせて必ず行い、SIDSの危険因子が無いようにしている	4	
	AEDの使い方も含めた心肺蘇生法について職員全員が理解できるようにしている	4	
食育	食育計画に沿って園児が食への興味や関心を高めることができるような活動や関わりをしている	3	保育士・栄養士・調理員との連携があまり取れていない
	安全、安心な給食やおやつを提供をしている	5	
	旬の食材を使用したり、行事食を取り入れたりするなど季節を感じられるような献立作成をしている	4	
	給食だより・離乳食だよりにて情報発信をしている	4	
	食物アレルギー対応を適切にしている	4	
	離乳食は家庭と情報交換をし、一人ひとりに合わせた献立を作成し、提供している	4	
環境・衛生	室内の換気を適宜行い、室温、湿度や明るさ、音の大きさなど園児が心地よく過ごせる環境を整えている	4	
	嘔吐物、排泄物の処理に当たっては感染防止のための処理を徹底している	5	
	衛生的な空間で園児が生活できるよう、丁寧な清掃を行っている	4	
	調乳や園児の食事介助の際には、手洗いや備品の消毒をするなど衛生面の配慮をしている	5	
災害への備え	危機管理マニュアルに基づき、災害等の発生に備えるとともに、防火設備、避難経路等の安全点検を定期的に行っている	4	
	危機管理マニュアルに基づき、緊急時の対応の具体的内容、手順、職員役割分担について確認をしている	4	
	毎月1回、避難訓練及び消火器訓練を行い、反省をして改善点について検討している	4	
	災害発生時の保護者への連絡、子どもの引き渡しを円滑に行えるよう体制や手順を決め、引き渡し訓練で確認をしている	1	引き渡し訓練が、実施されていない
	防災備蓄を用意し、保存期間の確認、必要に応じた入れ替えを行っている	5	
	園児の人数確認を定期的に行い、所在把握をしている	5	
事故防止	遊具や玩具の安全点検を定期的に行っている	4	
	園外での活動に際して、事前に危険箇所を把握し、安全に活動できるようにしている	4	
	日常的な事故予防として、ヒヤリハットを収集、分析し、事故予防対策に活用している	3	積極的なヒヤリハットの情報共有が今一つである
	不審者の対応など危機管理について職員で周知している	1	令和4年度防犯訓練を計画する。
	睡眠、水遊び、食事等の重大事故が発生しやすい場面について、マニュアルに基づきその場面に応じた適切な対応を行っている	4	
子育て支援	保護者が積極的に保育士体験に参加していただけるよう文書や掲示等で促している	4	
	保護者からの相談に対してはプライバシーの保護や守秘義務を守り、親身に耳を傾ける態度で対応する	5	
	状況に応じて内部の体制をとったり、外部機関との連携をとり、適切な家庭支援を行う	4	
	地域における子育て家庭の保護者等に対する支援を適切に実施している(育児相談)	1	在園児以外の家庭への支援ができていない。
向資の職員	内部研修を計画的に行い、職員が共通認識の下で養護・保育にあたることができるようにする	4	
	キャリアアップを含む様々な内容の外部研修に参加できるよう職員体制を整え、資質向上に努める	5	